

## 7-5 報酬・積算体系特別委員会

### 1. 委員会の概要

#### (1) 活動目的

「調査・設計等分野における品質確保に関する懇談会」において、品質確保、入札・契約制度等の個別テーマが設定されていることから、個別テーマ毎での対応を検討する。

また、改正品確法を受け、担い手の育成・確保の観点から魅力ある建設コンサルタントに向けて、業務環境・業務執行・積算・コスト上の課題に対して、様々な視点から分析・評価を行い、具体の対応策を検討する。

これらの検討結果を基に、協会としての統一見解をもって、国土交通省と協議を行うための検討を行う。

#### (2) 委員の構成

上記のように検討が多岐に渡ること、「要望と提案」と密接に関係することを踏まえ、直接関連する委員会委員長または副委員長、専門委員会委員長を委員としている。

### 2. 主な活動報告

#### (1) 委員会の開催

委員会開催：1回（平成29年4月12日）

#### (2) 検討内容

a) 業務実態に沿った下記報酬積算体系の課題の抽出・対応方法の検討（未来塾との連携・調整）

- ① 不合理な歩掛・積算体系の改善における課題
- ② 技術者単価の継続的な引き上げ要望及び技術者職階の見直しにおける課題
- ③ 適切な設計変更に向けての契約執行・契約額変更における課題
- ④ 多様な事業推進形態における報酬・積算体系の課題

b) 対外活動委員会との連携によるH30「要望と提案」・【付属資料】の充実化に向けての検討

上記a)の検討事項等の「要望と提案」【付属資料】・「建設コンサルタント白書」への反映について対外活動委員会と調整した。

c) 調査・設計等分野における品質確保に関する懇談会への対応

H29.8.8 懇談会への対応のための個別テーマ検討及び国土交通省協議（未来塾）を行った。

### 3. 次年度の活動について

次年度は、下記テーマを中心に検討を進める予定である。なお、検討は企画委員会が中心となり実施するが、必要に応じて報酬・積算体系特別委員会を開催する。

#### (1) 技術者職階の課題整理と改定方針提案

- ・ 各社実態調査と課題整理
- ・ 新規職階区分の提案
- ・ 照査技術者、BIM/CIM技術者の職階への反映検討

#### (2) プロポーザル案件の積算体系提案

- ・ プロポーザル低利益案件の実態把握
- ・ 新たなプロポーザル積算体系の提案

（報酬・積算体系特別委員会委員長 高野 登）